



# PT NEWS

No. 93

2026  
1  
January



## 第54回長野県理学療法学術大会 表彰演題受賞者コメント ..... 3

### 目次

・おしらせ	2
・こども福祉部情報	7
・学術の広場	8
・おすすめ！の一冊 『医師による医師のためのChatGPT入門—臨床がはかどる魔法のプロンプト』	9
・北から南から 伊那中央病院	10
飯山赤十字病院	11
・徒然なるままに 「競馬というスポーツについて」	12
・賛助会員広告	13

(一社) 長野県理学療法士会

会長 林 有理 (公印省略)

第 55 回長野県理学療法学術大会

学術大会長 牛山 直子 (公印省略)

## 第 55 回長野県理学療法学術大会の Instagram 開設のお知らせ

拝啓 向寒の候、会員の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

この度、令和 8 年 6 月 20 日、21 日に開催されます第 55 回長野県理学療法学術大会の Instagram を開設しました。

第 55 回長野県理学療法学術大会の情報を定期的に発信していきます。よろしければインスタグラムの確認、フォローをして頂けると幸いです。

敬具

第 55 回長野県理学療法学術大会インスタグラム QR コード



## 第54回長野県理学療法学術大会 表彰演題受賞者コメント

第54回長野県理学療法学術大会閉会式では本大会における表彰演題が発表されました。受賞者の方々のお声をお届けします。

### 最優秀賞を受賞して

信州大学医学部保健学科理学療法学専攻

松本市立病院

中村 慶佑



このたび、長野県理学療法学会において最優秀賞という栄誉ある賞を頂き、大変光栄に存じます。大腿骨近位部骨折の保存療法を受けた高齢患者の予後を予測するモデルを構築し、治療方針や家族説明など臨床現場に役立つ知見を示すことができました。この研究は、日々の臨床において患者さんと向き合い、助言をくださった指導医や多くのスタッフの皆様のご協力があって初めて成し得たものです。今後も、現場に還元できるような研究を続けてまいります。誠にありがとうございました。



## 優秀賞を受賞して

長野保健医療大学

荻原 啓文



この度、第54回長野県理学療法学術大会において優秀賞を賜り、大変光栄に存じます。私の発表では、脳卒中患者の転倒自己効力感に関する身体的・心理的要因を検討し、歩行能力および抑うつ傾向が重要な関連因子であることを明らかにしました。本研究を通じて、転倒予防には身体機能のみならず心理的側面への介入が不可欠であることを再認識いたしました。今後は理学療法の枠を超えて多職種連携による包括的な転倒リスク低減のアプローチを探求していきたいと考えております。

今回の成果は共著者の先生方をはじめ、多くの方々のご協力の賜物であり、心より感謝申し上げます。この受賞を励みに、引き続き臨床と研究の両面から理学療法の発展に貢献してまいります。学会関係者の皆様、そしてこのような素晴らしい機会を与えてくださった全ての方々に心より御礼申し上げます。

## 優秀賞を受賞して

岡谷市民病院

唐澤 昂大



この度は、第54回長野県理学療法学術大会において優秀賞を賜り、大変光栄に存じます。大会長の鵜飼先生や準備委員の先生方、また共同研究者はじめ当院のリハビリテーション科スタッフに心より感謝申し上げます。

本研究では、当院の大腿骨近位部骨折患者データを用い、統計学的手法と機械学習の一つである決定木分析により、退院時の歩行機能に影響を与える因子を多面的に評価しました。該当する因子が具体的な条件で分岐しながら結果を示すので、臨床現場での活用にも有用であると考えます。

決定木をはじめとする機械学習は、AIを構成する技術の一つであり研究のあり方を大きく変えるかもしれません。しかし、AIは人類の集合知を超える存在ではなく、それを拡張する手段にすぎません。未知を見いだし、新たな問いを立てるのは人間の役割だと考えています。今回の受賞を励みに、臨床現場から生まれる疑問を大切に、探究を続けて参ります。

## 学術奨励賞を受賞して

信州大学

白井 秀弥



この度、第54回長野県理学療法学術大会において学術奨励賞を賜りましたことを、誠に光栄に存じます。発表では、農村部在住の後期高齢者を対象として、座位中断回数と身体的・心理的・社会的要因との関連について報告いたしました。健康寿命の延伸に向けて座位行動の削減が推奨されておりますが、農村部高齢者の座位行動に関する知見は未だ十分とはいえません。そこで本研究では、座位時間の総量に加え、質的側面である「座位中断回数」に着目し、その関連を検討いたしました。

初めての学会発表であり緊張もありましたが、多角的なご質問やご助言を頂き、大変貴重な学びの機会となりました。今回の受賞は、日頃よりご指導・ご支援を賜っている皆様のお力添えの結果であり、心より感謝申し上げます。この経験を励みに、今後も地域の健康増進と理学療法の発展に寄与できるよう、より一層研鑽を重ねてまいります。

## 学術奨励賞を受賞して

相澤病院

綿貫 佑



この度は第54回長野県理学療法学術大会において、学術奨励賞に選出いただき大変光栄に思います。受賞にあたり鵜飼大会長をはじめ、選考委員の諸先生方に心より感謝申し上げます。当院には24時間365日体制の救命救急センターがあります。私が在籍している救急リハ科では、様々な疾患の急性期を担当しますが、疾患の治療期間内で病前レベルまでADLが回復せずに転院や施設退院する症例があります。また、2024年の診療報酬改定にてリハ・栄養・口腔連携体制加算が新たに新設され、当院でも他職種で早期から全入院患者の入院時評価を行うようになりました。住み慣れた環境で自分らしい暮らしを続けるために、このリハ・栄養・口腔連携体制加算を活用し、入院早期からのリハ介入や他職種連携に繋げる意義が本研究を通して認識できました。

末筆ながら、本研究にご協力いただきました相澤病院スタッフの皆様に深く感謝申し上げます。

## 特別賞を受賞して

信州大学医学部附属病院

宮下 美奈



この度は、第54回長野県理学療法学術大会において特別賞を賜り、誠に光栄に存じます。小児生体肺移植後の理学療法において、栄養状態を評価指標とし運動負荷を段階的に調整した結果、良好な機能回復を得た経過を報告致しました。小児肺移植は症例数が少なく、理学療法介入の報告も限られています。教育講演で示された「臨床と研究と価値をつなぐ症例・事例報告」という視点のもと、臨床経験を研究としてまとめ、再現可能な知見として価値を見出す重要性を改めて実感しました。今後も症例を積み重ね、理学療法介入指針の構築やチーム医療への貢献に繋げてまいります。ご指導いただいた諸先生方、チームスタッフ、ご家族に心より感謝申し上げます。

## 特別賞を受賞して

信州大学医学部附属病院

宮嶋 大貴



このたび、第54回長野県理学療法学術大会において特別賞を受賞させていただき、大変光栄に存じます。本研究を進めるにあたりご指導いただいた先生方、日頃の臨床の中でデータ収集にご協力いただいたスタッフの皆様に心より感謝申し上げます。また、このような発表の機会を与えてくださいました学会関係者の皆様にも深くお礼申し上げます。

本研究では、心不全の入院要因と退院時身体機能の関連を明らかにすることを目的としました。その結果、入院要因の違いが入院直前の患者様の状態を推測する手がかりとなり、早期に重点的な介入が必要となる患者を判断する上で有用となる可能性が示唆されました。再発予防に向けて、入院時点から適切な介入につなげていくことの重要性を改めて感じております。

臨床で抱いた疑問から生まれたテーマがこのような形で評価いただけたことは、大きな励みとなりました。今回の受賞を糧に、今後も努力してまいります。

※※※ 今年度こども福祉部による開催企画についてのお知らせ ※※※

### ● ながの こども療育用具・福祉機器展●

9月13日、松本市のキッセイ文化ホールを会場に『第22回ながのこども療育用具・福祉機器展～こどもハートフルフェスタ～』を無事開催、約200名の方にご来場頂きました。ありがとうございました。WEB版は現在も公開しています。会場開催の様子は、Instagramにてご覧いただけます。

こども向けの療育用具や福祉機器の情報を得る一つのツールとして、WEB版やInstagramをぜひご活用ください。来年度は2026年11月7日（土）に開催予定です。WEB版の公開期間は来年の福祉機器展開催までとなります。

ホームページアドレス

<https://hukushikikiten.wixsite.com/naganokodomo>



Instagram

[長野県理学療法士会こども福祉部\(@pt\\_nagano\\_kodomohukushi\)](#) • Instagram 写真と動画

### ● 小児リハビリテーション研修会 ●

11月29日、「Family-Centered Care」をテーマにオンラインにて開催し、200名を超える方にご参加いただきました。「地域で育むこどもたちの未来像」について皆さんと考える研修会となりました。当事者家族の声を聞くことが出来たことに大きな反響があり、多くの感想をいただきました。ありがとうございました。いただいた声を来年度の事業に反映していきたいと思います。

### ● 小児リハビリテーションマップ ●

今年度再び小児リハビリテーションマップ完成を目指して頑張ってまいりますので、引き続きご協力をお願いします。また長野県内の小児リハビリテーションを実施している施設間のメーリングリストに関しましては、メールを送信できない施設が多数ありましたので、再度方法を検討しています。完成まで今しばらくお待ちください。

● 輝山会記念病院 青木 郁弥

臨床実習における指定規則の一部が改正され、2020年度入学生から適用となった。診療参加型実習や2対1指導モデルがそれである。しかし、新指定規則となり5年以上が経過したが、実際の臨床現場で浸透しているとは言い難く、特に2対1指導モデルは導入に難渋している現場も多い。2対1指導モデルが実習施設に普及しにくい要因としては、指導者のマンパワー不足や業務負担の増加、具体的な指導方法がわからないなど様々あげられる<sup>1)</sup>。

当院は、2022年度からリハビリテーション部門の組織運営方法を改善し、若手療法士への教育体制や学生の実習受け入れに関しても大幅に変更。学生指導はいち早く診療参加型実習や2対1指導モデルを取り入れた。また、学生指導にあたる若手の療法士、およびその若手療法士に指導を行う療法士に対する院内療法士教育も同様、診療参加型、2対1指導モデルを採用し、研修を組むなど、適宜、アドバイスや一緒に問題解決ができるよう指導者のサポート体制をさらに敷いている。

COVID-19の流行以降、医療機関等は現下の持続的な物価高騰により、事業収益の増加以上に、人件費や委託費等の事業費用、医療材料費、食材料費、光熱水費等といった物件費が増加し、結果、事業収益が悪化している状況にある<sup>2)</sup>。この影響から、組織運営面では、人材確保が難しくなっているのも事実であることに加え、価値観の多様化もあり、21～25歳の若手療法士の離職率は16.5%<sup>3)</sup>と高くなっている傾向にある。都市部とは異なり、特に長野県のような地方の医療・介護現場では、マンパワー不足が最大の懸念材料となっているが、マンパワーを理由に患者へのリハビリテーションが十分に提供されるのは本末転倒である。いかに若手の人材を確保し、自施設で育成をしていくかが、今後重要であろう。そういう意味でも、療法士は学生指導を多く経験し、指導者は新たな指導方法を取り入れ、病院は院内独自の教育体制の整備をするという循環は、組織運営においても有益と考える。丸山らも、教育は人を育て、組織を支え、社会を変えると言っている<sup>4)</sup>。当院も、ある程度の成果を出すまでには至ってはいないが、確実に指導スキルは向上していると実感できている。

理学療法士養成校と連携を深め、ディスカッションを繰り返しながら、教育について日々試行錯誤を行っている。

1) 小川祐太ほか 理学療法教育における2対1実習モデルの現状と導入を進めるための課題 理学療法教育 2025.5 (1), 15-24

2) 日本理学療法士協会 理学療法白書 2016, 2017: 76.

3) 厚生労働省 令和8年度診療報酬改定の基本方針（骨子案）

4) 丸山仁司ほか リハビリテーション専門職のための教育学 現場で役立つ「教える技術」 医歯薬出版株式会社

## おすすめ！の一冊

会員の皆様のおすすめの書籍を紹介させて頂きます。



タイトル：『医師による医師のための ChatGPT 入門

—臨床がはかどる魔法のプロンプト』

著　　者：大塚 篤司

出版社名：医学書院

最近になって、私も ChatGPT を使い始めました。最初はちょっとした文章づくりの補助でしたが、使っていくうちに「これをもっと日常業務や臨床でも使いたい」と思うようになりました。

とはいっても、使い方を AI にそのまま訊くよりも、つい紙のマニュアル本を手元に置きたくなる、アナログも捨てられない人間なので、いくつか書籍を読み比べました。その中で特に印象に残ったのが、この一冊です。

ChatGPT の基本操作から、臨床・研究・教育の場面で活かせる具体的なプロンプト (= ChatGPT に「こうしてね」とお願いする指示文) まで、流れがとてもつかみやすくまとめられています。理学療法士の業務でも、患者さん向け説明資料、ホームエクササイズ文案、研修スライドの構成づくりなど、日常の“ちょっと手間がかかる部分”にすぐ応用できそうな内容が多く、実用性を感じました。

ただ実際に、プロンプトで ChatGPT にこちらの意図を伝える、というのが結構大変です。出前講座の配布資料に載せる運動のイラスト作成を ChatGPT に指示しましたが、姿勢や運動方向を ChatGPT に伝え、意図したイラストが出来上がるのに、試行錯誤をかなり繰り返しました。まだまだ修行が必要です。

おすすめした一冊には、さらに中～上級者向けの続編も出ていますが、その他、あわせて読みたい書籍を挙げます。

『看護師の ChatGPT 活用術—使える！臨床ナースのプロンプト集』（和足孝之・他／メディカ出版）看護現場の実例が豊富で、報告書の作成から患者説明や教育資料づくりの参考として理学療法士にも役立ちます。

『医療者のための ChatGPT BEYOND』（松井健太郎・他／新興医学出版社）AI で業務を整理しながら質も高めるための考え方方がまとめられており、もう一步先の活用を目指したい方に向いています。

生成 AI は日々進化しており、今回ご紹介した書籍の内容も、いずれ古くなる部分が出てくるかもしれません。それでも、「今の時点でできること」を知る手がかりとして、ぜひ参考にしていただければと思います。

下伊那赤十字病院　瓜尾 昌恵

### ●伊那中央病院



有賀 正利

伊那中央病院は中央アルプスと南アルプスの山々と、中央に天竜川が流れる伊那谷に位置し、伊那市、箕輪町、南箕輪村を中心とした上伊那医療圏で医療を提供しています。病床数は394床で急性期病棟、回復期リハビリ病棟があります。

現在、リハビリテーション技術科はPT 28名、OT 16名、ST 13名が所属しており、各診療科からの入院、外来患者さんに対して、早期からのリハビリ介入ならびに多職種連携により、病態に応じた適切なリハビリテーションの提供に努めています。また今年度は、心臓リハビリテーションシステムを更新し、外来患者さんを中心に個々のニーズに合わせた、よりきめ細やかな集団での運動療法に力を入れて取り組んでいます。



心臓リハビリテーション室

## ●飯山赤十字病院



大口 和哉

飯山赤十字病院は、北信医療圏で地域包括ケアシステムの中核を担う病院として、急性期から維持期までの医療・介護を提供しています。

リハビリテーション科はPT 20名、OT 14名、ST 2名で構成され、急性期から、回復期病棟、地域包括ケア病棟、訪問リハを中心として活動しているほか、近隣の高齢者施設への出張や地域での健康増進の活動など、地域に密着した取り組みは病院機能評価で高い評価を受けております。

この地区は豪雪地であり、冬はウインタースポーツや雪の中での生活による外傷が多いことも特徴の一つですが、近年では深刻な高齢化により、誤嚥性肺炎などを中心とした廃用症候群の高齢者がリハの対象の多くを占めていることが大きな特徴です。入院患者の約8割に対し、翌日からリハを提供し、早期退院に向け廃用の予防・改善に努めています。高齢化医療の最先端の病院モデルとなるべき、日々業務に取り組んでおります。



# ま徒然になる

## 『競馬というスポーツについて』

鹿教湯病院  
湯本 健太郎

競馬と聞くと、ギャンブルという印象を持つ人が多いかもしれません。しかし、実際の競馬はそれだけではありません。競馬は人と馬が作るスポーツであり、その裏には数え切れない努力とドラマがあります。

サラブレッドと呼ばれる競走馬は、走るために生まれ、育てられた特別な存在です。生まれてから僅か数年でレースに挑み、僅か2分ほどの走りに全てを懸けます。その1頭の背後には、育成に携わる牧場スタッフ、調教師、厩務員、そして馬と呼吸を合わせる騎手など、多くの人々の情熱が注がれています。

レースは単なる早さの競争ではありません。馬の個性と人の戦略が交わる、知的で繊細なスポーツです。スタートの出遅れやコース取りの判断ひとつで勝敗が変わることもあります。勝利の瞬間には、観客だけでなく、関係者全員が歓喜に包まれます。そこにあるのは、「命を懸けたスポーツ」の感動です。

そして何より、競馬は人と馬の絆を感じられる世界でもあります。調教師や厩務員、騎手の努力、そして馬が懸命に走る姿には心を打たれるものがあります。勝敗だけでなく、その裏にある努力や信頼の物語が、人々の心を動かすのです。競馬は「運」だけでなく、「情熱」と「智恵」と「夢」が交わる、奥深く美しい世界なのです。



## 賛助会員広告

*Together,  
towards  
tomorrow.*

明日へ、一緒に。

中日本メディカルリンクは地域の皆さまの健康と未来を支えるパートナーとして、日々尽力し、最新の医療技術と信頼性の高い製品を通じて、医療現場と生活の質を向上させる架け橋となることを目指しています。私たちは、無限に広がる、一人ひとりの未来がより健康で豊かになるよう、心を込めてサポートを続けてまいります。

**JML 中日本  
INK** 中日本メディカルリンク株式会社

〒390-0873  
長野県松本市丸の内8番1号

0263-38-0411

[www.jmlink.co.jp](http://www.jmlink.co.jp)

**緊急対応** A0までのポスターなら  
1枚から当日出力できます！

株式会社  
**成進社印刷**

# 大判ポスター・横断幕出力

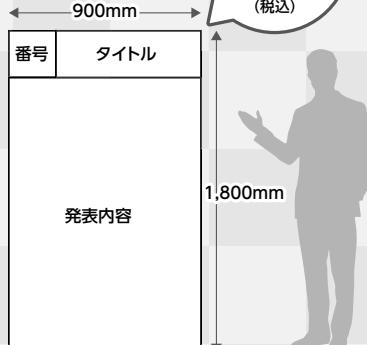
短期看板・展示パネルに  
**パネル加工**



展示会・店内  
ポスターに最適  
**大判出力**



サブロク板(900×1,800)に対応  
**学会発表ポスター**



イベント・展示会・講演会用の  
**横断幕・垂幕  
外看板**



★デザイン制作を含めた費用。寸法はキッセイ文化ホール・中ホールでよく使用されるサイズです。※寸法は事前にご利用会場へご確認ください。※このチラシの写真はすべてイメージ画像です。

お問い合わせ 株式会社  
**成進社印刷** TEL.0263-32-2301 H.P. <https://seisin.cc/>

# Kneemo.®

ニーモ

カタログ・動画はこちらから→



Kneemo は、ゴムチューブを動力源として、膝関節の屈曲・伸展をサポートする、治療用・更生用の既製品膝装具です。



屈曲サポート



伸展サポート



屈曲伸展サポート



早期離床・歩行の自立を目的として、片麻痺の方の歩行もサポートします。

本社：愛知県小牧市大字林 210 番地の 3 tel.(0568) 47-1701 (代)・fax (0568) 47-1702  
(営業拠点：名古屋／静岡／長野) info@pomgs.co.jp・http://www.pomgs.co.jp

株式会社 **松本義肢製作所**  
しあわせをかたちにする人と技術の会社です



〒388-8018  
長野市篠ノ井西寺尾2436-1  
TEL : 026-299-9225  
FAX : 026-299-9226  
**0120-14-6465**

〒388-8018  
上田市住吉289-5  
TEL : 0268-28-6550  
FAX : 0268-28-6558  
**0120-65-4427**

「生きる」を創る。



アフラックサービスショップ  
**株式会社エヌアイ**

もっとたくさんの笑顔のために

福祉用具のレンタル・販売・住宅改修  
障害者福祉・介護食 etc.

**地元で介護のお手伝い**

有限会社 **ケー・アンド・ケー・メディカル**



長野県佐久市臼田 1935  
TEL 0267-82-0239  
FAX 0267-82-0026  
<https://www.kk-medical.co.jp>

# RehaCom

高次脳認知機能  
トレーニングシステム

4分野 19種類の豊富なモジュールで  
認知機能をチェック&トレーニング



- 多彩なモジュールで充実のトレーニング
- 自動難易度調整機能で常に最適な負荷を実現
- 患者単独でのトレーニングが可能
- ICTが実現するリハビリ現場の省力化

【サブスクプラン】月額22,000円（税込）

※パソコン、ディスプレイはお客様でご用意頂きます。

※専用キーボードと一緒にお貸し出します。

※電話やZoomでのサポートが可能です。

※期間限定の特別プランとなります。

YouTube紹介動画



<https://youtu.be/azqEnk2t1iE>

 キッセイコムテック株式会社 公共・医療ソリューション事業部  
TEL :0263-40-1122 E-mail:motion@comtec.kicnet.co.jp



CURARA ROBOTIC WARE

## 歩行リハビリロボットcurara

CPGのモデルによる同調制御を用いています。

## AssistMotion株式会社

本社 〒386-0017 長野県上田市踏入2-16-24  
信州大学オープンパンチャー・イノベーションセンター 210号室  
TEL 0268-75-8124  
E-mail: info@assistmotion.jp  
URL : <https://assistmotion.jp>



Robotic Motion for Human  
AssistMotion



車いすのまま他動運動、  
自動介助運動可能！

**免荷表示装置付き  
歩行訓練車ペーナー**  
免荷表示と電動昇降機能で  
立位・歩行練習が効果的に  
行えます！

**タンゴ700**

電動で座面が最大20cm昇降！  
各部の調整も可能で、ブレーキ  
レバーで後輪をしっかりとロック！



(無料通話) やさしいようぐを  
**0120-834490**

<http://www.abilities.jp/>

〒399-0005

長野県松本市野溝木工1-9-34

TEL:0263-25-0761



～健康へのお役立ち～  
介護用品/医療機器、器材/医薬品卸  
福祉用具の販売

「福祉用具」から「介護保険まで」

**土屋メディカル**

Tsuchiya Medical

## 土屋メディカル株式会社 長野店

〒381-2246

長野市丹波島2丁目10-12

TEL : 026-283-7070

FAX : 026-283-7071

URL :

<http://www.tsuchiya-m.co.jp/>

**altech**

有限会社アルテックブレース

# 有限公司 アルテックブレース

愛知県一宮市猿海道2-11-9

〒491-0803

TEL : 0586-23-6808

FAX : 0586-23-6818

HP, URL :

<http://altechbrace.com>

**PHILIPS**



## 気道クリアランスの維持・向上をサポート

カファシスト E70は、患者さんの咳の代用として、気道クリアランスを維持するための非侵襲的な排痰補助装置です。  
Together, we make life better.

Innovation + you

気道粘液除去装置 カファシスト E70  
製造販売業者 株式会社フィリップス・ジャパン  
〒108-8507 東京都港区港南2-13-37フィリップスビル  
睡眠・呼吸製品のお問い合わせは地域の事業所まで  
松本支店 Tel.0263-29-3001  
URL : <http://www.philips.co.jp/>

新しいウォーキングスタイルの提案

# あんしん2本杖

4点支持により転倒を予防、  
これからの杖のカタチです。



4点支持でより安定。

あんしん2本杖 税込￥7,875(2本1組)

色：ブラウン、イエロー

**SINANO.**

ポール歩行でWalking Lifeを変える

お問合先

株式会社 **シナノ**

〒385-0022 長野県佐久市岩村田1104-1

TEL.0267-67-3321 FAX.0267-67-3326

URL.<http://sinano>.

**MicroStone®**

運動計測ならおまかせください



ワイヤレスで動作解析  
8チャンネル小型無線モーションレコーダ

**マイクロストーン株式会社**

〒385-0007 長野県佐久市新子田 1934

TEL : 0267-66-0388

FAX : 0267-66-0355

URL : <http://www.microstone.co.jp>



福祉用具のレンタル・販売・住宅改修

## 介護ショップ サクラケア

千曲店 /TEL(026)273-4115 佐久店 /TEL(0267)64-5115  
長野店 /TEL(026)223-4115 塩尻店 /TEL(0263)59-4115  
長野北店 /TEL(026)252-4115 伊那店 /TEL(0265)77-4117  
長野南店 /TEL(026)299-4115 松本店 /TEL(0263)78-6311  
上田店 /TEL(0268)21-4115 上越店 /TEL(025)531-0553  
中野店 /TEL(0269)24-6775

長野県内10店舗のネットワークで県内どこでも安心のサービスをお届けします。

URL <http://www.sakura-care.co.jp/>  
本社 千曲店 /FAX 026-273-1054

車イス・介護用品・福祉機器  
身体障害者用自動車運転装置

製作・販売・レンタル

## マツイ商会(有)



本社 〒390-0827 松本市出川2丁目19-6  
☎ (0263) 87-2255・FAX (0263) 25-5577

長野営業所 〒381-2204 長野市真島町真島1286  
☎ (026) 285-6070・FAX (026) 285-6139



〒379-0133

群馬県安中市原市1583

TEL: 027-385-6935

FAX: 027-385-9574

URL:

<https://shimoyamagishi.com>



松本市沢村2-2-30

〒390-0877

TEL 0263-33-4586

FAX 0263-33-3066

URL:

[www.furusegishi.co.jp](http://www.furusegishi.co.jp)





〒380-0911

長野県長野市稻葉 2060-1

TEL : 026-267-6500

FAX : 026-267-6511

URL : <https://river-medic.com>

事業内容:医療機器の販売、賃貸、修理及び保守、  
医療機器の販売及び病院経営に関する  
アドバイス及びコンサルタント業務



## 原稿掲載依頼

「PT ながの NEWS」へ原稿の掲載をご希望される方は、広報部までご連絡をお願い致します。  
メールアドレス : kouhou-pt@kakeyu-hp.com



発 行 一般社団法人 長野県理学療法士会  
代 表 林有理（佐久総合病院佐久医療センター）  
編 集 保高慎司（鹿教湯三才山リハビリテーションセンター）  
藤原印刷株式会社  
事務局 〒 380-0836 長野県長野市南県町 685-2 長野県食糧会館 5F  
(一社) 長野県理学療法士会 事務局  
TEL 026-234-3540 FAX 026-234-3550  
ホームページアドレス <https://ptnagano.or.jp>